



巨匠たちの学び舎
—日本画の名作はこうして生まれた—

と き／10月11日(金)～12月22日(日) 10:00AM～6:00PM
 ところ／京都市京セラ美術館(祝日以外の月曜と10/15休館)
 京都市左京区岡崎公園内 ☎075-771-4334

前期：10月11日(金)～11月17日(日) 後期：11月19日(火)～12月22日(日)

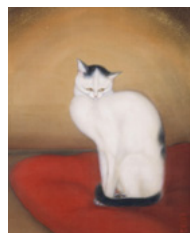
昨年秋にキャンパスを京都駅東部へ全面移転した京都市立芸術大学は、1880(明治13)年に開校した京都府画学校に起源を發する。以後、何度も校地を移転しながら美術工芸学校、絵画専門学校と名称を変えながら發展してきた。竹内栖鳳、山本春挙などが教壇に立ち、土田麦僊、村上華岳、小野竹喬ら数多くの画家たちが学んだ歴史を積み重ねており、今回また新たな1ページが加えられたのである。本展では、のちに巨匠となり画壇に燦然と輝いた日本画家たちの、若き日の挑戦昨や、教員となった画家たちが矜持をもって制作した名作を、学校の歴史と共に回顧する。大学の全身である京都府画学校や美術工芸学校、絵画専門学校で研鑽を積んだ47人の画家の作品を一堂で紹介。学校時代に悩みながら制作した卒業制作や画壇デビュー時の作品など、画家の初期作と評価を高めた充実期の代表作が並ぶ。一方では戦中から戦後にかけて伝統的な日本画の枠組みに疑問を呈し、新機軸の芸術を生み出そうとした戦後若い世代の台頭をも視野に入れての展覧となっている。京都の近代美術を育んだ場所「学び舎」について、知るための機会になることだろう。



中村大三郎《ピアノ》
1926年(京都市美術館蔵)



不染鉄《山海図絵(伊豆の追憶)》
1925年
【後期展示】(公益財団法人木下美術館蔵)

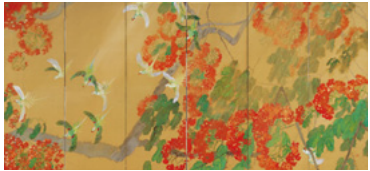


稲垣仲静《猫》
1919年頃(星野画廊蔵)

生誕140年記念・石崎光瑠

と き／9月14日(土)～11月10日(日) 10:00AM～7:00PM
 ところ／京都文化博物館4・3階展示室(祝日以外の月曜休館)
 京都市中京区高倉三条上ル ☎075-222-0888

石崎光瑠(いしざき・こうよう 1884～1947)は、鮮やかな色彩で華麗な花鳥画を数多く残した近代京都の日本画家である。富山に生まれた光瑠は、19歳で京都に出、竹内栖鳳に入門して画技を研鑽した。1916年(大正5)から翌年にかけてインドを旅した。帰国後、友人の土田麦僊らが創立した国画創作協会には参加せず、インド旅行の成果として描いた《熱国妍春》を第12回文展(1918=大正7年)に出品、特選を受賞した。翌年の第1回帝展に出品した《燦雨》により2年連続の特選を受け日本美術界の注目を集めた。また光瑠は、早くから奇想の絵師として知られる伊藤若沖に関心を持ち、若沖の代表作を発見し、雑誌で紹介、制作にも活かした。本展は、光瑠の故郷にある南砺市立福光美術館(富山県)のコレクションを中心に、初期から晩年までの代表作を一挙公開し、光瑠の画業の全貌を紹介するものである。なかでも晩年の光瑠が描いた高野山金剛峯寺奥殿(通常非公開)襖絵20面が特別展示されるのは必見。本展は残り僅かしかない。お見逃しのないように。



《燦雨》(右隻) 1919年
(南砺市立福光美術館蔵)



《白孔雀》(右隻) 1922年
(大阪市立中之島美術館蔵)

会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	12/1
		金	土	①	②	火	水	木	金	土	①	月	火	水	木	金	土	①	月	火	水	木	金	①	②	月	火	水	木	金	土	①
京都府 京都文化博物館 中京区高倉通三条上ル 222-0888	2F	京都府内の学校所在資料展 3																														
	3F	池大雅展 山水颯爽／近衛家 王朝のみやび 陽明文庫の名宝14 - 御堂閔白記と源氏物語																														
	4F	生誕140年記念 石崎光瑠															日中平和友好条約45周年記念 世界遺産 大シルクロード展															
	5F	エレベーター工事のため、閉室																														
6F	エレベーター工事のため、閉室																															
別館	音楽会	音楽会	音楽会	音楽会	音楽会	KPAメイキング・ワークショップ 2025	講演会	第26回 佐々木真弓・アトリエエンジェル スタンドアップスランプ展	音楽会	京都今昔 きのもの大市	貴久樹 天竺展																					
京都学・歴史彩館 左京区下鴨半木町1-29 723-4831	令和6年度特別展 京都府立植物園開園100年記念 「植物園のはじまりと100年の森」 ※休日、毎月第2水曜日は休館(11月3日、4日が休館日)															休館																

→12/2

→12/3

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	12/1
			金	土	(日)	(月)	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	(土)	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)
京都国立近代美術館	3F	LOVEファッション-私を着がえるとき																															
左京区岡崎公園内 761-4111	4F	シュルレアリスム宣言100周年 創画会改称50周年記念特集 2024年度 第3回コレクション展 志村ふくみ細織 自画像に見る in search of myself																															
京都国立博物館	特別展 法然と極楽浄土 東山区東大路七条西 541-1151																																
京都市 京セラ美術館	本館	京都市立芸術大学移転記念 特別展 巨匠たちの学び舎 日本画の名作はこうして生まれた																															
		GUCCI COSMOS																															
		2024「私学展」	第126回 公募墨人京都展	古都の芸術祭 和楽2024	第77回 二紀展 京都巡回展	公募書藝北辰会展																											
	東山キユーブ	GUCCI COSMOS																															
	別館1F	第88回自由美術展	第31回 アトリエ葵作品展	第54回 萌翠展	第49回 浄土宗芸術祭美術展																												
	別館2F		第78回 新匠工芸会展	京都教育大学 書道研究室 作品展																													
京都府立文化芸術会館	1F	第54回 京都 写真家協会展	汎具象秋季展 (洋画)	創元会京都支部展	ハクの会作家展 (美工総合)	光風会京都作家展 (美総合)																											
河原町府立病院前 222-1046	2F	京都自由 写壇展 (写真)	汎具象秋季展 (洋画)	示現会京都芸館展	24水月会書展	光風会京都作家展 (美総合)																											
	3F					祐の会展 (日本画)	昭和美術会 京都支部小品展																										
京都府立堂本印象美術館	特別企画展 生誕120年記念 モダニスト福田豊四郎、秋田を描く 土田麦麩に愛された日本画家 展示替え・工事作業のため休館																																
北区平野上柳町26 463-0007																																	
何必館・京都現代美術館	東山区祇園町北側 525-1311																																
高島屋	画廊	知覚への扉	土魂の個展 十一代 大樋 長左衛門 (年雄)	吉田真理子展 -ひさかたの-	中山忠彦展	森野彰人展 -深淵なる文様-																											
				笹井史恵 漆芸展 風様ふわり、忽ち雷様		五代 田村 徳泉 茶陶展																											
	美術工芸サロン	永守紋子 漆展	中村宏太郎 作陶展	田中小枝 陶展	田中雅文 陶展	金重多門 作陶展																											
	グランドホール																																
大丸	画廊	通次阿山 茶陶展	moment_view 岩波昭彦日本画展	「ヴェネチア物語」 第5回 石上 誠 絵画展	～風音～ 狩俣公介 日本画展	絵画の楽園 ファンタジーから リアリズムまで																											
	アートサロン	小嶋工房 螺鈿漆工芸展	河野文睿水墨花鳥画 作品展 猫ときどき小鳥	渡部香 油彩画展	河本万里子 日本画展	干支と聖夜のおくりもの																											
	ミュージアム																																
中信美術館	面屋庄甫の世界 その軌跡 (月曜休館) 上京区下立売油小路東入 417-2323																																
並河靖之七宝記念館	2024年度 秋季特別展「並河七宝の光彩 -色と容(かたち)の玉手箱-」 (月・木休館、祝日の場合は開館し、翌日を休館) 三条通北裏白川筋東 752-3277																																
泉屋博古館	改修工事のため、2025年春まで休館いたします。 左京区鹿ヶ谷宮ノ前町24 771-6411																																
会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	12/1
			金	土	(日)	(月)	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	(土)	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)
芦屋画廊 KYOTO	左京区 頭町357-8 754-8556																																
アートギャラリー博宝堂	オリジナルミニ額展												深田充夫展 ゼブラニャンニャンパラダイスⅡ (月曜休廊)												アート マルシェ 11月								
アートギャラリー 鷹休堂	常設展 (貸ギャラリー受付中) 東山区東山五条上ル西入ル 541-3805																																
アートスペース 柚 (ゆう)	岡本英樹 個展 フォーヴィスムと 花札の共演	宇高稔雄作品展												閑林宏祐個展 (日本画) 東山区二条通東山西入 090-6916-5353																			
アートスポット 櫻奏	常設展 (火曜11:00~13:00、木曜11:30~13:00) ※他の日時は予約制 東山区八坂通大和大丸東入丸 090-3945-7492																																
Art Space 癒心庵	小原古都展 開館日:毎週火曜・金曜 (祝日は休館・完全予約制:午前・午後各一組4名まで)	日本の陶磁器展 開館日:毎週火曜・金曜 (祝日は休館・完全予約制:午前・午後各一組4名まで)																															
綾小路ギャラリー 武	K2展	絵筆れっすん展				2024 ZOK				木村章子の小さな展覧会				楽描展																			
Room Ycina POP UP SHOP																																	
芸艸堂画廊	木版画常設展 (貸画廊受付中) 中京区寺町二条下ル 231-3613																																

企: 企画および常設を中心に活動する画廊 貸: 貸画廊

渡辺聖仁 水墨画展 (会期中無休)

と き／11月2日(土)～11月10日(日) 11:00AM～6:00PM
 ところ／正観堂 京都市東山区新門前通花見小路西入ル1筋目上ル ☎075-533-4110

正観堂での2年振り、3回目の作品展です。
 今回は水墨画のみの発表です。
 是非、ご覧ください。



「竹」20号P
 松竹梅三部作より

渡辺聖仁
 (わたなべ・まさひと)
 1957年愛知県生まれ。
 愛知県立芸術大学
 日本画科卒業。
 京都在住、無所属。

小山智徳 織部展 (水曜日休廊)

と き／11月14日(木)～11月26日(火) 11:00AM～6:00PM
 ところ／星野画廊 京都市東山区神宮道三条上ル ☎075-771-3670

正観堂さんで個展をさせて頂いてから22年が経ちます。京都ましてや骨董街のギャラリーで自作を掲げるのは正直勇気が要りました。ただ織部焼を生み出したのは京都の数寄者と職能集団だろうと考えていたので、「とりあえず京都で…」と思ったわけです。一昨年NHK「美の壺」という番組で、拙い器の話を致しました。不器用な作り手の独断で勝手なものです。一見勝手な振る舞いと思える織部の自由さも明快な意図があった、振り付けと利那の即興性で織り成されていると考えています。



「弥七田織部水指」



「弥七田織部徳利」



「織部狛犬燗台一對」

小山智徳

画家たちが追求した人体 「日本の裸婦」展

と き／11月9日(土)～12月14日(土) 10:30AM～6:00PM
 ところ／星野画廊 (毎週月曜と11/17日、12/1日は休廊)
 京都市東山区神宮道三条上ル ☎075-771-3670

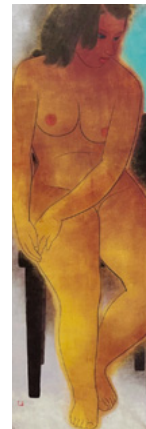
人体をどのように描くかは、西欧の巨匠たちにも共通命題として重要だった。美の象徴的存在である裸婦に於いてはことさらのことであった。西欧に留学した若き才能たちは、そうした巨匠たちの指導の下、重視された人体表現や画法を学び、数々の裸婦像名作を生み出すことになった。山本芳翠《裸婦》(1880年=明治13 岐阜県美術館蔵)、百武兼行《臥裸婦》(1881=明治14頃、石橋財団石橋美術館蔵)や、五姓田義松《西洋婦人像》(1881=明治14)年、東京藝術大学蔵)など、明治初期洋画導入期に燦然と輝く名作群である。

今を去る130年前の1895(明治28)年4月1日から7月31日まで、桓武天皇の平安遷都1100年記念の第4回内国勲業博覧会が京都市岡崎で開催された。その時、有名な黒田清輝の《朝妝》(のちに戦災で消失)事件が起こった。公共の場で女性の裸の絵を展示することは猥褻であると官憲が咎めて、絵の下半身部分を布で覆って展示させたのである。

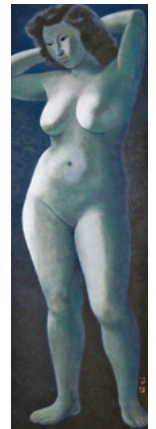
それから相当の年月を経て、洋画家のみならず日本画家の間でも裸婦を描くことは通常の行為となり、数々の名作が生み出されてきている。

星野画廊は、これまで様々な角度から洋画や日本画の隠れた名作の発掘に努力してきた。裸婦像も同じである。1996(昭和71)年1月に「裸体の表現～男と女～」展を開催した。同展は、前年1月17日に発生した阪神淡路大震災と、天下を騒がせた地下鉄サリンとオウム真理教事件に端を発して、人間活動を様々に考え直す機会を与えられたことで始めた企画展シリーズの一つだった。

今回開催する「日本の裸婦」展には、40人の画家による油絵と日本画作品、これまで秘蔵の作品群を含む総数57点を用意している。是非ご覧いただきたい。



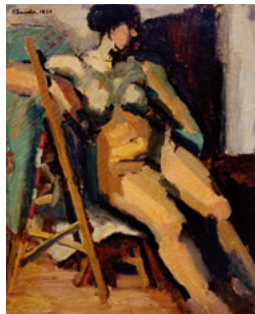
広田多津
 《裸女》
 1951(昭和26)年
 133.8×44.9cm
 紙に膠彩



向井久万
 《月明裸婦》
 1951(昭和26)年
 133.1×44.9cm
 紙に膠彩



服部喜三
 《水辺の裸婦》
 昭和初期頃
 油彩20号



津田青楓
 《裸婦習作》
 1930(昭和5)年
 油彩30号

記念図録発売中
 B5判68頁 図版57点
 頒価 1,500円 (送料320円)

舟越桂版画追悼展

と き / 10月25日(金)～12月22日(金) 12:00～6:00PM

と ころ / ギャラリー白川 (月曜日休廊)

京都市東山区祇園下河原上弁天町430-1 ☎075-532-2616

この春亡くなられた彫刻家舟越桂氏は、彫刻以外に35年間制作し続けた版画作品があります。この版画作品の全てを紹介してきたギャラリー白川では、画廊コレクション60点をこの8月から5回に分けて舟越桂版画追悼展としてご覧いただいております。第1回展から第3回展は開催を終え、今回は第4回展、第5回展からのご案内となります。

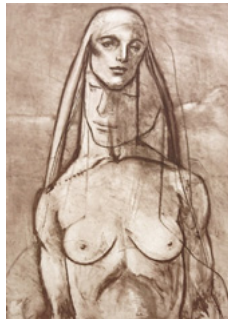
第4回展(10月25日～11月10日)では、2005年から2013年まで舟越が発表したスフィンクスシリーズに最後の作品となった2017年のメゾチント作品をご覧いただけます。

第5回展：総集編／セレクト展(11月22日～12月15日)では、彫刻の森美術館の舟越展に貸出されていた作品を加え、全60点の作品からセレクトした15点の作品をご覧いただけます。

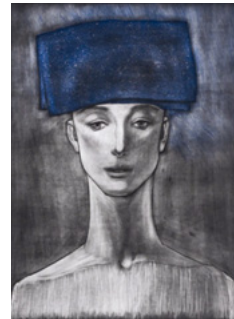
追悼展では、舟越の卓越したデッサン力をご覧いただくだけでなく、舟越が従来の版画技法にとどまらず挑戦してきた様々な技法についても解説しております。また、12月には、今回の展覧会で展示した60点の作品を掲載した展覧会図録も制作・発売いたします。どうぞ、ご高覧くださいませ。



月の出る前 1998年



砂漠で見る夢 2005年



青い頭巾 2017年

第31回 書画まつり

と き / 11月16日(土)～24日(日) 10:00AM～6:00PM

と ころ / ギャラリー鉄斎堂 (会期中無休)

京都市東山区新門前通東大路西入ル梅本町262 ☎075-531-6164



この度、第31回書画まつりを開催させていただきます。江戸時代から昭和末迄の日本画を中心に1万円から500点余りを展示即売させていただきます。

屏風も多数展示しております。沢山の中からお気に入りの作品と出会っていただけるものと思います。また弊社ホームページでも全作品をご覧いただけます。

主な出品作家

古画より－円山応挙、森狙仙、松村呉春、伊藤若冲、松村景文、岡田米山人、仙厓義梵 他

新画より－竹内栖鳳、横山大観、富岡鉄斎、橋本関雪、福田平八郎、土田麦僊、小野竹喬、堂本印象、榭原紫峰、池田遙邨、山口華楊、秋野不矩、木村武山、中川一政、須田剋太 他

道具より－諏訪蘇山、今泉今右衛門、八木一夫、三浦竹泉、 他



伊藤若冲「鯉」



伊藤小坡「新春」



横山大観「山又山」



岡田米山人「山水」



中川一政「椿柿梨」



川瀬忍「青瓷花入」



小野竹喬「春光」

会場		日曜		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	12/1			
				金	土	(日)	(月)	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	(土)	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)			
企	絵草子	浮世絵・木版画。新版画常設																																			
企	延寿堂ギャラリーソフォラ	水野幸一・みずのみさ展 (陶磁×ガラス) (木曜休廊)																																			
企	御池画廊	休廊中																																			
企	画廊たづ	日本画常設展 (日祝休廊)																																			
貸	ぎおんギャラリー八坂	手づくり工房・クラフト作品展 浪漫堂 谷内恵美																																			
貸	喜聞堂アートスペース余花庵	第29回 早蕨会書展																																			
貸	ギャラリーM	パレーと音楽を描く展 (松本祐佳)																																			
貸	ギャラリー花友じゅらくだい	ロシア・ウクライナ出身画家作品展 (貸画廊受付中)																																			
貸	ギャラリー祇園小舎	民芸クラブ あすなろ会																																			
貸	ギャラリー吉象堂	平岡康次 写真展 近江讀歌																																			
貸	ギャラリー Create洛	荒井経 個展 (日本画)																																			
貸	ギャラリー恵風	三人の絵画展 (日下部直起・蛭田均・山本桂石)																																			
貸	ギャラリー胡々湾	貸ギャラリー受付中																																			
貸	ギャラリー佐野	没後50年 関子光俊追悼展																																			
企	ギャラリー三条祇園	舟越桂版画追悼展-4 スフィンクスシリーズとメゾチント (後期)																																			
貸	ギャラリー翔	Quilt Space M's 第6回 作品展 (パッチワーク能)																																			
貸	ギャラリー16	[On things and comrades /ドウシヤマアラノシ] by 倉智敬子+高橋悟 (インスタレーション) (月曜休廊)																																			
貸	ギャラリーSpace妙	野村昌司 「青の画風」展																																			
企	ギャラリー創	日本画・洋画・古書画常設展																																			
企	ギャラリー鉄齋堂	常設展																																			
貸	ギャラリー富小路	吉田綾舟展 「筆舞う」																																			
企	ギャラリーなかむら	神内康年展 (陶芸) (月曜休廊)																																			

【他所で見た展覧会】

- 「美しい春画ー北斎・歌麿、交歓の競艶」展：9月7日(土)～11月24日(日) 細見美術館 (京都市左京区岡崎最勝寺町6-3 ☎075-752-5555)
- 「秋季特別展・茶と歌一歌に託された茶の心」展：9月18日(水)～11月24日(日) 茶道資料館 (京都市上京区堀川通寺ノ内町上ル ☎075-431-6174)
- 「展覧会/禅寺の茶の湯」展：9月14日(土)～11月10日(日) 相国寺承天閣美術館 (京都市上京区今出川烏丸東入 ☎075-241-0423)
- 「アンドリュウ・ワイエス」展：9月14日(土)～10月27日(日) アサヒグループ大山崎山荘美術館 (京都府乙訓郡大山崎町鏡原5-3 ☎075-957-3123)
- 「伊藤若冲(果蔬図巻)お目見え」展：10月12日(土)～2025年1月19日(日) 福田美術館 (京都市右京区嵯峨天龍寺芒ノ馬場町3-16 ☎075-863-0606)
- 「岩合光昭写真展、ご当地ねこ」：10月12日(土)～11月17日(日) 美術館「えき」KYOTO (京都駅ビル、JR京都伊勢丹7階隣接 ☎075-352-1111)
- 「秋季特別展【眷属】」：9月21日(土)～11月24日(日) 龍谷大学・龍谷ミュージアム (京都市下京区堀川通正面下ル ☎075-351-2500)
- 「TRIO/パリ・東京・大阪 モダンアート・コレクション」展：9月14日(土)～12月8日(日) 大阪中之島美術館 (大阪市北区中之島4-3-1 ☎06-6479-0550)
- 「印象派、モネからアメリカへ」展：10月12日(土)～2025年1月5日(日) あべのハルクス美術館 (大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43 ☎06-4399-9050)
- 「描く人、安彦良和展」：6月8日(土)～9月1日(日) 兵庫県立美術館 (神戸市中央区臨海浜通1-1-1 ☎078-262-0905)
- 「線表現の可能性」展：1月2日(土)～2025年1月26日(日) 国立国際美術館 (大阪市北区中之島4-2-55 ☎06-6447-4680)
- 「戦後西ドイツのグラフィックデザイン」：10月26日(土)～2025年2月24日(日) 西宮市大谷美術館 (兵庫県西宮市中浜町4-38 ☎0798-33-1699)
- 「人間国宝・志村ふくみ展、色と言葉のつむぎおり」展：10月8日(火)～11月17日(日) 滋賀県立美術館 (滋賀県大津市瀬田南大萱町1740-1 ☎077-543-2111)
- 「北欧の神秘ーノルウェー・スウェーデン・フィンランドの絵画」：10月5日(土)～12月8日(日) 佐川美術館 (滋賀県守山市水保町北川2891 ☎077-585-7800)

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	12/1									
			金	土	(日)	(月)	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	(土)	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)									
企	ギャラリー白梅園 北区北野上白梅町G3 461-0427	白崎信子ガラス作品常設展																																								
貸企	ギャラリーヒルゲート 中京区寺町三条上ル 231-3702	1F	第5回 現代の日本画 -世代をつなぐ-			岩井晴香 個展 余情余韻 (創画会准会員) (日本画)			新制作協会 関西絵画部 会員展			25人の絵展 -京都芸術大学洋画 通信課程に 関わった作家たち-			一居孝明 展 Gold Story Chapter IV																											
企	ギャラリー美楽堂 東山区神宮道三条上ル 761-9710	日本画常設展 (月曜定休)																																								
貸企	ギャラリーマロニエ 河原町四条上ル東側 221-0117	3F	ばんばまさえ (テキスタイル)			高畑紗依 (インスタレーション)			松本誠史 個展 新塊人と塊獣 (月曜休廊)			松谷博子			衣川泰典 (石版画)																											
貸企	ギャラリー八坂茶閑 東山区八坂通り小松町565 080-1155-0710	4F	Before Art Knew (平面)			中川裕孝 (テキスタイル)			京都芸術大学通信生展 (写真)			U・S・E 展 (立体)																														
貸企	ギャラリー唯 左京区岡崎神宮道東側 752-0348	5F	吉田はつみ& Mary Jaeger ウェアラブルアート			古谷緋龍作品展			高木唯可水彩画展			牧野広大 染金工の仕事展			西村明子作品展 Akiko Collection Knit & Felt																											
企	ギャラリー龍馬 河原町三条下ル東入 211-7700	「坂本龍馬と酢屋」常設展																																								
企	ギャラリー正観堂 東山区切通新門前上ル 533-4110	渡辺聖仁作品展 (会期中無休)			休廊			小山智徳 織部展			休廊			小山智徳 織部展			休廊																									
企	ギャラリー宮脇 中京区寺町二条上ル 231-2321	山下社個展(細密色鉛筆画) 1:00~6:00PM(月曜休)															宮川隆個展(自動筆記ドロ잉) 1:00~6:00PM(月曜休)																									
貸企	ギャラリー百音(もね) 左京区岡崎神宮道東側 708-2138	「お正月のしつらえ展」迎春用の器・漆器・装飾品など(月曜休廊/23日は営業)															「クリスマスの準備展」クリスマスに最適な器・グラス・オーナメントなどを展開(月曜休廊/4日・23日は営業)																									
貸企	京都ギャラリー 中京区烏丸通錦上ル東側9F 257-5435	貸画廊受付中																																								
企	京都芸大ギャラリーアーク 下京区下之町57-1 市立芸術大学C棟 585-2010	聞く/聴く:探求のふるまい																																								
企	京都市立芸術大学資料館 下京区下之町57-1 市立芸術大学C棟 585-2010	京都芸大(はじめて)物語 第3期「道を拓きしものたち」																																								
企	京都芸術センター 中京区室町錦薬師下ル 213-1000	展覧会「Body Buddy Baby」																																								
企	京都市学校歴史博物館 下京区御幸町通仏光寺下ル 344-1305	京都の洋画 -京都で描く・京都を描く(水曜休館) - 伊藤快彦・太田喜二郎・須田国太郎・安井會太郎・寺松国太郎・浅井忠・鹿子木孟郎																																								
会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	12/1									
			金	土	(日)	(月)	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	(土)	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)									
企	京都写真美術館 東山区神宮道三条上ル 746-2931	1F	清水安雄写真展「Moment of one second」																																							
貸企	京都陶磁器会館 東山区東大路五条上ル 541-1102	2F	日本リアリズム 写真集団 京都支部展			大坂寛 写真展「bondage」			陰山光雅 写真展「mind scape」																																	
貸企	京都万華鏡ミュージアムアートスペース 中京区姉小路東洞院東入 254-7902	1F	京焼作品 常設展示																																							
貸企	宏寛堂 中京区姉小路高倉東入ル 090-7480-7733	2F	第六七回 京陶人形展 (木曜休館)			陶校同期展 - 8つの景色 -																																				
貸企	堺町画廊 中京区堺町御池下ル 213-3636	ときおり会 グループ展			最新の情報は当館のHPにて ご確認ください。			第12回 子ども万華鏡 大賞公募展			あ〜と てい〜ちゃ〜展																															
貸企	大雅堂 東大路通祇園上ル 541-7388	常設展 (貸ギャラリー受付中) 10:00~18:00																																								
貸企	玉山名史刀 東山区三条通神宮道西入 708-8210	橋本明子 日本画展 36th			日月仙游 韓日の作家による展覧会			釜鳴早苗 日本画展			興倉玲 展			伊藤五美 作陶展																												
貸企	梅軒画廊 中京区烏丸四条上ル 221-3510	常設展 (日曜・祝日休廊)																																								
貸企	ビニールテープ(旧後素堂) 中京区新町丸太町下ル 231-0938	日本画・洋画常設展			高資婷(コウ シテイ) 個展			日本画・洋画常設展																																		
貸企	星野画廊 東山区神宮道三条上ル 771-3670	久保木要展 (ケンエレファント企画) (金・土・日・祝日開廊)															名作発掘品展 (日・月休廊)													画家たちが追求した人体「日本の裸婦」展 (毎週月曜と11/17(日)、12/1(日)は休廊)												

【京都画廊連合会ニュースの購読予約受付中】1年間¥2,000円です。毎月末にお手紙に届けられます。申込みは星野画廊(☎771-3670)まで振込用紙をご請求ください。
【短信】京都画廊連合会ニュースの展覧会紹介記事で掲載している作品の画像は、当画廊のホームページ(<http://www.kyoto-art.net/>)では、すべてカラー図版として掲載しています。どうぞお楽しみください。

発行：京都画廊連合会 京都市中京区高倉三条上ル 京都府京都文化博物館内(☎222-0895) <http://www.kyoto-art.net/>